

○第50回乗用馬市場

10月17日(火)、第50回遠野市乗用馬市場が開催され、22頭(1頭欠場)中19頭の取引が成立。市場最高値は3歳馬の221万円、2歳馬の最高値は165万円、1歳馬の最高値は160万円という結果で、盛況なセリとなりました。



市場最高値の3歳馬オルフェウス(父アイトムタッカー 母ラヴィアンジュ 遠野市畜産振興公社)

遠野馬通信

馬産地遠野とホースマンを結ぶ
情報誌

No.84

2023年11月1日

○セリ、新たな時代へ



セリの助っ人・緑峰高校馬事研究会の皆さん



お客さんをもてなす厩舎のランチタイム



セリ会場の覆馬場へ向かう1歳馬たち

セリ前日の16日(月)に開催された1歳馬管理共励会では、乗用馬生産組合の菊池政光副組合長生産のランドロールが1席に輝きました。また15日(日)には50周年記念イベントとして、馬の調教が行われるダートコースを陸上選手たちが走るダートリレーマラソンや馬術供覧が行われ、賑わいました。半世紀にわたって行われてきた遠野市乗用馬市場。今年はコロナ禍を乗り越え、一般客の来場やセリの風景の一つ・厩舎でのおもてなしランチが復活しました。遠野の馬産は次の時代に向かってこれからも歩み続けていきます。



競技会で活躍する遠野産馬の写真展示



馬術供覧



1歳馬管理共励会で優勝した
ランドロールと生産者菊池政光さん
(父クールAK 母ロレンジア)